

10. 物価

国内企業物価は、このところ緩やかに上昇している。消費者物価は、緩やかな下落が続いている。

(前年同期(月)比、()内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

		2008年	2009年	2009年10-12月	2010年1-3月	2010年1月	2月	3月		
国内	企業物価	4.5	5.2	(0.8)	P (0.3)	(0.1)	(0.1)	P (0.2)		
輸出	物価	6.1	10.5	(2.2)	P (0.9)	(1.6)	(0.9)	P (0.5)		
	契約通貨スベ	2.0	3.3	(0.2)	P (1.1)	(0.7)	(0.2)	P (0.5)		
輸入	物価	8.8	25.2	(0.2)	P (3.5)	(1.6)	(0.7)	P (0.1)		
	契約通貨スベ	20.2	19.0	(3.0)	P (3.1)	(0.3)	(0.2)	P (0.1)		
企業向け	サービス価格	0.6	2.7	(0.3)		(0.4)	P (0.1)			
	国際運輸を除くベース	0.1	1.3	< 0.4 >		< 0.2 >	P < 0.0 >		消費者物価 (東京都区部) 2月 3月(P)	
消費者物価	総合固定基準	1.4	1.4	< 0.3 >		< 0.1 >	< 0.4 >		< 0.3 >	< 0.1 >
	生鮮食品除く総合固定基準	1.5	1.3	< 0.2 >		< 0.1 >	< 0.2 >		< 0.2 >	< 0.1 >
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合連鎖基準	1.3	1.5	2.0		P 1.6	P 1.4		P 2.1	
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合固定基準(コアコア)	0.9	0.4	< 0.3 >		< 0.1 >	< 0.0 >			
GDPデフレーター		0.8	1.0	< 0.8 >		-	-	-		

(備考) 1. 企業物価、消費者物価、企業向けサービス価格は2005年基準、GDPデフレーターは2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送、国際郵便を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因除く総合」は、生鮮食品除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこを除いたもの。

4. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースの季節調整済前期比及び消費者物価のコアコアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。

